

目標分解表

科目名	活動の種類	個々のタスク	小目標	中目標	大目標	テーマ
中国語 演習	プレ コミュニケーション 活動	動詞述語文、飲食に関する語彙について 学び、表現できるように練習する。	飲食に関する表現を理解し、会話をするこ とができる。	中国の文化・習慣をふまえた上で、飲 食、買い物に関する語彙を使って表現で きる。		
		食べたい物、飲みたい物について尋ねたり 答えたりする。				
指示代名詞、助数詞、中国の通貨について 学び、表現できるように練習する。		買い物をする時やレストランでの場面で の表現を理解し、会話をするこ とができる。				
買い物をする場面を想定し、値段を尋ね たり、値引き交渉をする。						
所有と存在を表す“有”について学び、表 現できるように練習する。						
レストランでの場面を想定し、料理や飲み 物を注文したり、支払いをする。						
【形成的評価】筆記テスト(表記の正確さ、表現の適切さ)、暗唱テスト(発音の正確さ)						
	神戸中華街でのフィールドワーク(校外学 習)	中国語を使って買い物をするこ とができる。				
【形成的評価】ワークシートの内容(表現の正確さ、リフレクション等)						
グローバ ル中国語	コミュニ ケーション 活動	日本・中国のファーストフード店のHPやメ ニューの画像を検索し、朝食メニューの共 通点や相違点について調べる。 (事前調 査)	中華圏に特有の朝食メニューについて理解し、 日本との共通点や相違点について分析し、その 背景について考察する。	事前調査の結果から、アンケートを作成 し、実施する。日本・中国・台湾の朝食に ついて、異同の事由や背景、価値観など について考え、まとめる。	日本・中国・台湾の高校生の朝食に関する 意識・行動の異同について調べ、学年集会 で発表する。	【状況設定】 門真なみはや高等学校では、毎年中国や 台湾からの修学旅行生と交流を行ってい ます。交流をより充実したものにするため、中 国・台湾について調べ学年集会で発表し、 同級生にも2地域への理解を深めてもらいま しょう。今回は朝食をテーマとして取り上げま す。日本・中国・台湾の高校生の朝食に関 する意識・行動には違いがあるのか調べて 発表しましょう。
		【形成的評価】ワークシート(表記の正確さ、表現の適切さ、気づき)				
		ネット上のアンケートフォーム(中国:騰訊問 巻、日本、台湾:グーグルフォーム)を作成 し、中国と台湾の高校生を対象に朝食に関 するアンケートを実施し結果をまとめる。 (本 調査)	グラフなどを効果的に使って、3地域の異同につ いて協力しながらまとめるこ とができる。			
		クラスを小グループに分け、朝食をテーマ にしたプレゼン原稿を作成する。その際、文 化習慣の異同に配慮する。	情報機器を効果的に使って協力しながらまとめる ことができる。	日本・中国・台湾の朝食に関するプレゼン 原稿を作成して発表する。		
		学年集会での発表の担当を決め、司会進 行、機器操作担当などに分かれて練習する。	正確な中国語や日本語を使いながら、パフォー マンス(アイコンタクト、ジェスチャーなども含む) ができる。			
		発表後のリフレクションを行う。				
	【総括的評価】作成したプレゼン原稿内容(各自の担当部分)、学年集会におけるパフォーマンス、リフレクション(ルーブリック、自由記述)の内容					